

# ひろげる・つなぐ・かえる

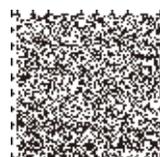
2010  
**10**



フェアトレード・カフェ「抱」



下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。



現在の日本は以前にもまして多くの外国の方が来日するようになりました。世界ではグローバル化が進み、より多くの外国の方と接する機会が多くなりました。日本に住んでる私たち一人ひとりに真の国際交流が求められています。

国際交流とは国際的な芸術・学術・文化・スポーツなどの人物交流、相互理解の推進を目的とする活動です。国際交流にはさまざまな次元のものがあります。留学、企業単位や政府の招聘レベルでの技術研修、これは企業の枠内のものから、工業、農林水産業、医療看護などに至るまで活発に行われています。しかし本当の意味での国際交流は行われているのでしょうか？

日系ブラジル人や日系ボリビア人と地域との間に絶えず問題が起きています。真の国際交流とは何でしょう？語学の習得だけでなく、その背景にある自分とは違う価値観、文化を持った人と出会い、人間として大きく成長させてくれるものだと思います。

語学の習得を試みるのはいいことだけど、まず自分をそのまま受け止め、日本の歴史や文化を知り、現代の日本の良いところを再認識し、正しい相互理解の心を理解して行くことが、一人ひとりが今出来る真の国際交流につながる活動ではないでしょうか？

## 助成金情報



協働



市民活動



環境



協働

### 「第5回企業&NPO協働アイデアコンテスト」

**受付期間** エントリー期間：9月30日(木) まで  
アイデア応募期間：10月1日(金)～10月20日(水) まで

**対象団体** 中部・北陸9県に所在するNPO 団体

**募集内容** 企業とNPOがお互いに不得意な分野を補完し合って協働することにより、社会にインパクトを与えていく事業が展開できるアイデアを募集(新規の協働事業に限る)

**表彰** 最優秀賞 1団体 助成金 20万円  
優秀賞 1団体 助成金 10万円  
特別賞 1団体 助成金 5万円  
奨励賞 2団体 助成金 3万円

※企業との協働事業が成立した団体には追加助成金10万円贈呈!(CIRACとPSCが、協働促進のバックアップを行います)

**応募方法** 下記アドレスから、エントリー用紙をダウンロードしてご応募ください。その他応募条件などの詳細もこちらまで。[http://www.psc.or.jp/03\\_64.html](http://www.psc.or.jp/03_64.html)

**問い合わせ先** (特活) パートナーシップ・サポートセンター (PSC) 「企業&NPO協働アイデアコンテスト」募集係  
〒464-0067 名古屋市中種池下1-11-21 ファースト池下ビル4階  
Tel 052-762-0401 Fax 052-762-0407  
(事務局 木内・山崎)  
E-mail [info@psc.or.jp](mailto:info@psc.or.jp)  
ホームページ <http://www.psc.or.jp>



市民活動

### 「環境」「教育」「女性」の分野で先駆的な活動をするNPOの自立を支援「日本興亜おもいやりプログラム」2010年度助成

**受付期間** 9月13日(月)～10月12日(火) まで

**対象団体** 下記の3分野のいずれかで先駆的な活動をしており、かつ団体の自立・自稼働への高い意識を有する組織。あるいは、3分野のいずれかの活動を行うNPOの自立・自稼働を支援する中間支援組織。  
①環境 生物多様性の維持、森林保全等、地球温暖化防止、環境保全に貢献する活動・研究。  
②教育 教育分野における課題の解決を目指した活動、先駆的、独創的な活動・研究。既存の制度では支援、実施が困難な青少年に対する教育を目指した活動・研究。  
③女性 女性に関わる社会的課題の解決を目指した活動・研究。女性の社会参画に関わる先駆的、独創的な活動・研究。

**助成金の額** 一団体あたり50万円(審査により変更される場合があります)、助成額総額300万円。

※団体の自立や組織基盤の強化につながる人件費、家賃、設備費、研修費、講師謝金など、使途に制限は設けません。

**助成期間** 2011年2月1日(火)～2012年1月31日(火)までの1年間。プログラムの詳細、応募要項、申請用紙は、こちらからご覧ください。

<http://www.public.or.jp/news/2010/08/2010.html>

**問い合わせ先** (特活) パブリックリソースセンター (担当:田口)  
Tel 03-5540-6256  
E-Mail [center@public.or.jp](mailto:center@public.or.jp)  
ホームページ <http://www.public.or.jp>

自分がそだち  
人がそだち  
組織がそだつ



## 第2弾

NPO法人会計基準を活用しよう!

# 学びませんか? 「NPO法人会計基準」

「NPO 法人会計基準」についての勉強会第2弾です。今回は基本的な考え方に加えて、実際に導入する場合、準備はどうしたらいいのか? 次の決算に向けてどんな準備をしたらいいのか? など実務的な内容も学びたいと思います。



NPO 法人会計

### 講師プロフィール 中尾さゆり

\*NPO法人会計基準協議会メンバー。NPO法人ボランティアネイバーズ主任研究員、NPO会計支援・モリコロ基金担当。NPOの会計支援（個別相談、会計日々の記帳指導、決算フォロー）などを行っている。NPO法人事業報告書等や助成金申請書作成のコツなどをテーマに講演をこなす。愛知県 NPO 専門アドバイザー。

\*NPO法人会計基準協議会…全国のNPO支援団体の有志から構成されるネットワーク組織で、「シーズ・市民活動を支える制度をつくる会」や「NPO会計税務専門家ネットワーク」等、全国のNPO支援団体が共同で呼びかけ、2009年3月31日に発足しました。現場のニーズや幅広い関係者の意見を反映させた協議を重ね、2010年7月20日「NPO法人会計基準」を発表しました。

**日時** 11月9日(火) 18:30~21:30(予定)

**場所** みえ県民交流センター 交流スペース

**講師** 中尾さゆりさん

**対象** 関心のある方(要申込)

※その他詳細はお問合せください。

**問い合わせ先** みえ NPO センター・ワーカーズコープ

E-mail center@mienpo.net

Tel 059-222-5995

Fax 059-222-5971



## 環境

### 一般財団法人セブン・イレブン記念財団「2011年度公募助成」

**受付期間** 10月1日(金)～11月30日(火)(当日消印有効)

**対象活動** A. 環境市民活動助成

- ・自然環境の保護、保全
- ・野生動植物種の保護、保全
- ・体験型環境学習活動
- ・環境への負荷を軽減する生活をテーマにした活動

B. 地域美化活動助成

- ・緑化植花活動
- ・清掃活動

**助成期間** 2011年3月1日(火)～2012年2月末日  
(日本国内の団体および活動が対象)

※その他詳細は、当財団ホームページをご覧ください。

**応募方法** ホームページより、パンフレットと専用申請書をダウンロード後、必要事項を明記して郵送ください。  
(Fax や E-Mail による受付はしていません)

**問い合わせ先** 一般財団法人セブン・イレブン記念財団/公募助成担当  
〒102-8455 東京都千代田区二番町 8-8  
Tel 03-6238-3872  
(受付時間 9:30～17:00 ※土・日曜日を除く)  
Fax 03-3261-2513  
E-Mail oubou.11b@7midori.org  
(2010年11月30日まで開設)  
ホームページ <http://www.7midori.org>

## 市民活動

### 平成23年度年賀寄附金・カーボンオフセット寄附金配分事業申請団体の公募

#### 〈年賀寄附金配分事業〉

**受付期間** 10月1日(金)～11月30日(火)(当日消印有効)

**対象団体** 社会福祉法人、更生保護法人、特例社団・財団法人、公益社団・財団法人、NPO法人

**対象活動** 社会福祉、青少年健全育成、文化財保護、地球環境等の分野で活動している団体

**助成金の額** 活動一般、施設、機器、車両は1件につき上限500万円、活動チャレンジは1件につき上限50万円

#### 〈カーボンオフセット年賀寄附金配分事業〉

**受付期間** 10月1日(金)～11月30日(火)

**対象団体** 特例社団・財団法人、公益社団・財団法人、NPO法人

**対象活動** ①排出権の取得・償却(無効化)事業  
②地球温暖化防止活動事業(上記1を申請する団体)

**助成金の額** ①特に上限なし ②1件上限500万円

申請資料は下記ページよりダウンロードしてください。  
<http://www.post.japanpost.jp/kifu/nenga/applications.html>

申請に関してご相談のある場合は下記ページへ。  
(申請相談塾に登録いただきますとメールにてお答えを差し上げます)

<http://blog.post.japanpost.jp/csr/2010/06/post-58.html>

次もご参照ください。

<http://blog.post.japanpost.jp/csr/2010/08/231011130.html>

**問い合わせ先** 郵便事業株式会社 環境・社会貢献室内 年賀寄附金事務局

〒100-8798 東京都千代田区霞が関1-3-2

Tel 03-3504-4401 Fax 03-3592-7620

(受付時間: 土日祝日を除く、10:00～12:00 及び 13:00～17:00)

# NPO から寄せられた募集とご案内

## 全くの初心者の方が対象です

### 『津・四日市ドイツ語会話教室』

三重大学ドイツ人留学生を講師に迎えて、ドイツ語会話を学びます。会話の練習(フリートーキング)を主とします。

**日時** 10月8日(金)～12月17日(金)まで(11月5日を除く) 毎週金曜日(全10回コース)

【津教室】18:45～20:30

【四日市教室】19:00～20:45

**場所** 【津教室】アスト津・橋北公民館  
【四日市教室】じばさん三重(四日市市立博物館隣)

**参加費** 12,000円

**主催** 三重日独協会

**問い合わせ先** 【津教室】  
059-232-0594 / 向井  
【四日市教室】  
059-351-4843 / 池田

## ～学校では教えてくれない表現のコツ～

### 『大人の文章勉強会』

学校で習った文法だけで魅力ある文章が書けますか?印象に残るブログやメールって、どこが違うんでしょうか?だれだって、ちょっとしたコツを知れば“伝わる文章”が書けるようになるんです。この勉強会では、とある「ライター練習問題」を楽しみながら解くことで実践的なスキルアップを目指します。詳細はホームページを参照。

**日時** 第6回 10月12日(火)  
19:00～(およそ1時間半程度)  
※第7回以降も「毎月第2火曜」を予定しております。

**場所** 「ぴのまちカフェ」  
(松阪市日野町788カリヨンプラザ1F)

**対象** ・ブログを今以上に魅力的な文章で発信したい方  
・チラシや告知の文章力を付け、集客に繋がりたい方 など

**参加費** 1500円(ワンドリンク付)

**申込み** 開催日の1週間前までにお申し込みください。定員は先着順で10名程度です。

**問い合わせ先** (特活) Mブリッジ(担当:中川)  
E-mail info@tsutaetai.jp  
ホームページ  
<http://blog.goo.ne.jp/chi-navi/>

## NPOの新しいごきを議論する

### みえNPO検討会

#### 第5回 市民社会を創造する地域資金循環ファンドを議論する。

京都地域創造基金理事長の深尾昌峰さんを講師に招き、「市民活動を支えるのは市民社会」というコンセプトのもと、新たな公共の担い手であるNPOを支える「お金の流れづくり」について、公開で議論します。

**日時** 10月1日(金)19:00～21:00

#### 第6回 社会の信頼に応えるNPO法人会計基準を議論する。

大阪ボランティア協会事務局長の水谷綾さんを講師に招き、NPO法人が情報開示して市民から支援を得ていくために、民間の力で作って民間の力で広めていこうというこの会計基準について、公開で議論します。

**日時** 10月15日(金)19:00～21:00

**場所** アスト津3階(津駅東口隣接ビル)みえ市民活動ボランティアセンター

**問い合わせ先** (特活) みえNPOセンター  
Tel 059-222-5995  
E-mail mienpoken-office@miraiwork.jp  
ホームページ  
<http://www.mienpocenter.org>

## 社会参画セミナー

### 「男女共同参画の視点で考える、CSRとダイバーシティ戦略」

「構成員が多様な組織は強い」といわれる昨今ですが、一人ひとりが活躍できる地域と組織のありようとしての「男女共同参画」、人の多様性に配慮した組織や地域社会づくりへの理解を深めるためのセミナーを開催します。

**日時** 10月15日(金)13:30～16:00

**場所** 三重県文化会館2階大会議室(津市一身田上津部田1234)

**講師** 一般財団法人ダイバーシティ研究所代表 田村太郎さん

**参加費** 無料(託児所あり) ※事前にお申し込みください。

**募集人数** 50名

**応募締切** 10月8日(金)

**応募方法** お名前、電話番号、Eメールアドレス、託児希望の有無を、電話・FAXまたはEメールでお申し込みください。

**主催** 三重県

**問い合わせ先** 三重県生活・文化部男女共同参画・NPO室(男女共同参画G)  
Tel 059-224-2225  
Fax 059-224-3069  
E-mail iris@pref.mie.jp  
ホームページ  
<http://www.pref.mie.jp/CHALLENGE/>

## まちづくりについて考える

### 協働セミナー「これからのまちづくり～なぜ協働が必要なのか～」

IHOE(人と組織と地球のための国際研究所)の川北秀人さんを講師にお招きして、県民の皆さん、市民活動団体、行政などが協働で取り組む「まちづくり」について考えます。

**日時** 10月21日(木)13:30～16:30

**場所** 熊野古道センター  
(尾鷲市向井12-4)

**参加費** 無料※事前にお申し込みください。

**主催** 三重県

**問い合わせ先** Tel 0597-23-3411  
Fax 0597-23-2130  
E-mail Okenmin@pref.mie.jp

## 親子で生の舞台を見に行こう!

### 「松本ヒロソロライブ」

「ザ・ニュースペーパー」から独立して11年目。テレビでは見ることができないお笑いを目の前で!

**日時** 10月23日(土)18:30～

**場所** 四日市市勤労者・市民交流センター本館(中央緑地公園内)

**対象** 中学生以上

**参加費** チケット2,500円  
(当日券500円増し)  
※託児所あり。要申し込み。

**主催** 子ども文化NET

**問い合わせ先** 四日市まんなか子ども劇場  
Tel & Fax 059-351-6670

## いろいろな絵本をご一緒に楽しみませんか?

### 絵本と音楽の世界

絵本と音楽(フルート・キーボード)のコラボがあり、大型絵本・布絵本・外国絵本の読み語りをしてもらいます。

**日時** 10月24日(日)13:30～16:00

**場所** アスト津3階 イベント情報コーナー

**参加費** 未就学児は無料、小学生以上

は 200 円 (お菓子・お茶付き)

**対象** どなたでも

**募集人数** 30 人 (要申込・先着順)

**問い合わせ** みえ市民活動ボランティアセンター

Tel 059-222-5995

Fax 059-222-5971

E-mail center@mienpo.net

### 原発おことわり三重の会主催

## 小出裕章先生講演会

### 「原発なしでも暮らせる」ってホント?

**講師** 小出裕章先生

東北大学原子核工学科卒業

現在は京都大学原子炉実験所勤務

**日時** 10月24日(日)13:30~16:00

**場所** アスト津4F 研修室A

**参加費** 一般 1000 円

高校生以下 500 円

**問い合わせ** (特活) 広河隆一非核・平和写真展開催を支援する会

Tel & Fax 059-229-3078

E-mail

syashinten@za.ztv.ne.jp

ホームページ

http://www.za.ztv.ne.jp/

syashinten/

### 事業計画作成のポイントを教えます

## 企画コンペ型助成金の事業計画のコツ!&助成金の説明会

「活動のために助成金が欲しい…」 「事業計画ってどうやって作成するの?どこがポイント?」 「事業計画書を実際に活用できるものにしたい…」 今回、「みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金」(11月19日締め切り、助成率2/3、上限200万円)の説明会とあわせて、経営コンサルタントが事業計画作成のポイントを説明します。

(注:受講されても助成金受給をお約束するものではありません)

**日時** 10月26日(火)18:30~20:30

**場所** (特活) a trio 事務所  
(津市久居元町 2361-2)

**対象** 県内 NPO 法人、ボランティアグループ、コミュニティビジネスを行っている方など。

**参加費** 無料

※事前にお申し込みください。

**主催** (特活) a trio (ア・トリオ)

**問い合わせ** 〒514-1125 津市久居元町

2361-2 MC 第一ビル 101

Tel & Fax 059-253-7657

(担当/中小企業診断士 村岡)

E-mail info@a-trio.net

ホームページ

http://mie-npo.com/

### 国際理解セミナー

## 「国際交流・貢献ボランティアはじめの一步」

**内容** ・基調講演「あなたの一步であなたが変わる、まちが変わる」  
・国際交流・貢献分野などの活動紹介ポスターの発表  
(発表者) 国際交流・貢献分野等で活躍する県内の NPO、JICA ボランティア OB/OG など  
・ポスター発表協力者との交流会

**日時** 10月30日(土)13:30~16:50

**場所** 三重大学総合研究棟Ⅱ1階  
メディアホール

**対象** 大学生ほか国際交流・貢献分野等のボランティア活動に関心のある方

**参加費** 無料 ※事前にお申し込みください。

**主催** 三重県、三重大学、JICA 中部  
(独立行政法人国際協力機構  
中部国際センター)

**問い合わせ** 三重県国際室

Tel 059-222-5974

Fax 059-222-5984

E-mail

kokusai@pref.mie.jp

ホームページ

http://www.pref.mie.jp/

kokusai/hp/

### 貴方の疑問を解消します

## 成年後見 市民公開講座

**講座内容** ①成年後見制度の概要

②疑問解消講座(質疑応答)

貴方の疑問を解消しよう

③個別相談会

**日時** 11月28日(日)13:30~16:30

**場所** 亀山市総合保健福祉センター

「あいあい」

(Tel 0595-84-3311)

**対象** どなたでもご参加いただけます。

**参加費** 無料 ※事前申し込み不要

**主催** (特活) 三重成年後見サポートセンター

**問い合わせ** Tel 059-256-6333

(担当/宇佐美)

Fax 059-259-9779

ホームページ

mie.support@amil.plala.or.jp

### 【情報を提供していただく皆様へ】

市民活動・ボランティアニュースの原稿用フォーマットができました!

掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mail または Fax にて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要な事項を入力の上、毎月10日までにお送りください。
- (2) E-mail は件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

### ホームページ

原稿用フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

http://www.mienpo.net/center/

E-mail center@mienpo.net

Fax 059-222-5971

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえNPOセンター・ワーカーズコープ」に連絡してください。

## みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保でご融資!

対象: 三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有する NPO 法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

「地域とともに みなさまとともに」

詳しくは TEL059-354-7130 (担当 松川) まで  
URL: http://www.miebank.co.jp



三重銀行

株式会社、社団法人等の法人設立から許認可手続まで

## NPO・社会福祉法人設立

事業報告、各種変更届等の作成もお手伝いします。

法 務 よ い よ

フリーダイヤル 0120-406-414

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC内)  
三重県津市本町14-18 URL www.e-houmu.info

# 理念と歩みから学ぶ NPO物語

NPOSTORY

## Vol.18

組織にスポットライトをあて  
三重県内の市民活動団体を  
紹介していきます。



こらぼ屋 代表 海山 裕之

## “ワンデイシェフ・システム” から 「平成のおかげまいり」へ

### “ワンデイシェフ・システム本部”として組織改変

#### 「こらぼ屋」はいま、どうなっているのですか？

このほど「コミレスネットこらぼ屋」という名称からコミレスネットを外すことに決めました。フランチャイズ展開をすることになると、いろんな契約が発生してくるので、契約主体をキッチリ特定して打ち出していこうと、「こらぼ屋」という団体名になりました。“ばんこの里会館”のお店も直営店だったんですけど、今は加盟店として別の人が独立採算で今年7月から始めましたので、「コミュニティレストランこらぼ屋」は無くなって、“ワンデイシェフ・システム本部”としての「こらぼ屋」になりました。うちの場合は、ネットワークでワンデイシェフのレ



好評だったサンドイッチバイキング

ストランが繋がっているの、そのネットワークのコーディネートをする本部機能に力を入れているという状況です。

### “ワンデイシェフ・システム”というのは、コミュニティ再生の仕掛け

#### “ワンデイシェフ・システム”創設の経緯と目的について教えてください。

12年前に、人と人の付き合いがなんか薄くなってき

ているということを感じまして、自分の子どもたちが大人になって社会に出て行ったときに、このままだと妙に生きづらい世の中になるような気がしました。その原因を考えてみたら、人と人の繋がりが切れてきて、コミュニティが機能しなくなってきているということが大きな原因かと思い、新しいコミュニティの形を提案していきたいというのが、自分の一番最初の思いでした。

ワンデイシェフ・システムというのは、コミュニティを再生するための仕掛けなんです。まず「誰もが自分の色で輝いて欲しい」という思いがあり、それを理念に作ったシステムです。原則としてプロではない一般の方にシェフとして登録していただき、そのシェフが日替わりで代わっていくという形をとり、ランチやディナーを提供するというレストランです。

日替わりシェフということで、お客さんも注目してはいただいているんですが、うちが本来めざしているのは、シェフだけじゃなしに、もっといろんな分野の人たちがお店に関わっていただいて、その人たちの関係性をお店の現場でつくり変えていく、つくり上げていくことによって、お店に関わるメンバーの人たちがコミュニティとして機能していく。つまりお店の中にコミュニティをつくっていくということが、このシステムの本来の目的なんです。

お話を聞きに来ていただく方に最初に「これは儲かりませんよ」ということを理解していただきます。趣旨や理念、目的に賛同していただける方たちにやっていただくことに意味があると考えますので、ビジネス的に考えたら誰がみたって採算取れないよねっていう仕組みなんです。

三重県内のお店は津にもできましたし、“ばんこの里会館”以外に四日市にもう1つのお店もあり、3店舗になりました。視察に来ていただく場合でも、それぞれタイプが違うので、視察先がやろうとしているものに近いところを見ていただきます。

## 昨年の全国フェスティバルが、1つの象徴

### 10年経って、当初の思いが徐々に実現できていますか？

1つの象徴が、昨年（平成21年）の全国フェスティバルですね。これは、当初から20店舗になったら全国大会を開きたいと思ってたんですが、昨年20店舗を達成して、秋に「ワンデイシェフ全国フェスティバル」というのをやりました。第1回だったので、当時のこらぼ屋（ばんこの里会館）を中心に四日市市でやったんですけど、全国から18店舗が日替わりでシェフを送り込んでくれて、3週間にわたって各地の郷土料理や特産品を使った料理でランチを出す全国フェスティバルをしました。これは大盛況で、大変でしたけどすごく楽しいイベントになりました。

全国各地の加盟店に日替わりで来ていただいたというのは、システムを導入して5、6年になるところもいくつかあって、ずっとお会いしてない人もいたわけです。私は毎晩各地のシェフさんと食事をしながら話をして、理念の共有を確認しあつたんです。それで少なくとも半分以上のところは、「今でもこのシステムは面白いし、よくできている」と言ってくださって、これならこれからこのネット

ワークでやっていくこともできるなという手ごたえも得まして、今年から本部体制3名のスタッフが入っており、いろいろな動きを起こしているところです。



ワンデイシェフ全国フェスティバル

## 「ワンデイズ」で多様な展開と中間支援コミュニティをめざす

### 「ワンデイズ構想」は、その後どうなっていますか？

ワンデイシェフを2年3年と続けていく中で、料理以外にもいろんな能力を持った人たちが地域にはいると気づいたんですね。それは仕事としてではなく、趣味であったり、クラブ活動であったり、いろんな能力や知識を持った方がいるので、そういう人たちも「こらぼ

屋のコミュニティ」にどんどん入っていただこうと考えて、そういう人たちを「ワンデイズ」と呼んでいるんです。

「ワンデイズ登録」を始めてまして、ワンデイズの人たちがレストランの枠を飛び出して、いろんな活動をやっており、ミュージシャンやアーティストが、どんどん関わってきてくれています。

そういうことをやっていると、20代とか30代の若い子たちが、ものすごく増えてます。20代は「こらぼ屋チルドレン」といって、カフェをやりたいとか、起業したい子たち、そういう子たちは、ここで企画を立てる勉強会をしたりしてますし、人材育成という大げさですけど、最近、キーワードに上げているのは「中間支援コミュニティ」。このコミュニティ自体が中間支援的な機能を果たすというか、昔は地域で若い人たちも、いろんな技とか知識を身に付けて、それで独り立ちしていくという仕組みがありました。うちは、その中間支援のコミュニティをめざしています。

## 「平成のおかげまいり」、別名「スイッチ・オン」プロジェクト

### 将来展望について、お聞かせください。

今後、三重県内は重点的にお店を増やしていこうという方針を立てています。それにはもう1つ理由があって、2014年にもう一度、三重県で全国フェスティバルをやろうとしてるんです。これは「平成のおかげまいり」という名称で計画してるんですけど、その前年の2013年が式年遷宮でおかげ年になるんですよ。そこで全国のシェフさんに来ていただこうと、4年後ですから各地にサロンができ、ワンデイシェフのお店も倍ぐらいにはなってるんじゃないかと想定してます。そういうところを経由して泊めてもらい、食事をご馳走になって、お金を一切かけずに全国からシェフさんが三重県に集まって来る。

この「平成のおかげまいり」は、もう1つの名前が「すいっちょんプロジェクト」つまり「スイッチ・オン」なんです。皆が助け合ってシェフを、お金を掛けずに三重まで届ける、そんなコミュニティがもう日本にあるんだということ。そういう人たちがネットワークを作っているいろんな活動をしているんだということを、示すことによってスイッチが切り替わる人たちが出て来ると思っています。

### 【データ】

三重県四日市市中部 16-12

T e l 059-346-8812

F a x 050-3715-3815

E - m a i l koraboya1108@yahoo.co.jp

ホームページ <http://www.koraboya.com/>

代 表 者 海山裕之

団体設立年月日 2003年1月1日

会 員 数 20名

会 費(年) 10,000円

NPOにかかわる全国的な動きなど、お伝えしたいことを随時、取り上げます。

## 公益活動のデータベースを考える

公益活動への社会的関心の高まりや信頼性の担保という意味からも、NPOの情報発信力が問われています。日本財団公益コミュニティサイト「CANPAN」では全国10余の中間支援組織との協働により、各地のNPO活動支援センター等が主体となって地域やテーマの情報を収集・集約・確認し、発信することで公益活動に関わる全国的なデータベースにしようという試みが行われています。全国で4万余となったNPO法人にとって、社会の信頼を得て企業や市民からのサポートの判断基準となり得るためにも、積極的な自らの団体情報や活動の発信が求められています。それを支えるこういった公益活動のデータベースを活用してみたいかがでしょう。

【参照 [http://kouekiportal.canpan.info/portal/?page\\_id=13](http://kouekiportal.canpan.info/portal/?page_id=13)】



県民交流センターの一角にある図書コーナーでは、NPO、協働、ボランティア、福祉、環境、防災など、いろいろな分野の活動に役立つ本やビデオを貸し出しています。ぜひお立ち寄りください。

### < Monthly Selection >

#### ◆『だから僕は船をおりた』

～東京生まれの元漁師が挑む、フードアクション！～

\*今、僕は地域プロデューサーとして生産者たちとともに活動をしている。だが2008年までは漁師だった。もっと稼げる仕事ができたらした決断ではない。漁師の仕事が嫌いになっただけでもない。ただ、目の前にある幸せではなく、未来、将来の家族の幸せのために僕は、覚悟を決めたのだ。(帯コピーより)  
著者：近江正隆 発行：講談社 発行日：2010年5月

### < おすすめ本 > 取扱中!

#### ◆『これからのSR 社会的責任』

～社会的責任から社会的信頼へ～

発行：社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク

発行日：2010年2月 頒価：700円(税込)

\*みえ市民活動ボランティアセンター窓口にてご購入いただけます。

みえ市民活動ボランティアセンターから **お知らせ** Tel 059-222-5995/ ホームページ <http://www.mienpo.net/center/>

## NPO無料よろず相談

毎回2団体先着順のため、相談日の1週間前までにお申し込みください。

**対象** NPO法人設立を考えている団体や個人、NPO・中間支援センタースタッフ、NPO・市民活動に関心がある市民など。

**日時** 毎月第一火曜日(祝祭日の場合は翌日)  
(1) 10:00～11:00  
(2) 11:00～12:00

【今後の予定:10月5日、11月2日、12月7日】

**場所** アスト津3階(津駅東口隣接ビル)  
みえ県民交流センター

**相談員** みえ県民交流センター指定管理者  
みえNPOセンター・ワーカーズコープ  
グループ代表 みえNPOセンターの代表理事、同事務局長

## 中間支援組織担当者 ネットワーク交流会

～顔の見えるつながりを作りませんか?～  
中間支援、NPO支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑問を出し合っ、意見交換する場です。参加は無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。(※隔月に開催)

**日時** 11月11日(木)  
13:30～16:00

**内容** みえ出前県議会  
「県議会の役割について」  
「NPOの資金確保について」  
他

## 表紙の写真

毎月1回、みえ市民活動ボランティアセンター・交流スペースで\*フェアトレード(公正取引)のお店が開かれています。コーヒーや雑貨など、見るだけでも楽しいコーナーです。ぜひ一度足を運んでみてください。今月は10月17日(日)10時～18時頃の予定です。

(予定は変わることもありますので、来所される時は当センターへご確認ください)

\*フェアトレード...アジアやアフリカ、中南米などの農村部の女性や小規模農家といった立場の弱い人々に、仕事の機会と公正な対価の支払いで生活の向上を支援する活動。生産地の自然素材を使った手工芸品や自然農法の原料によるコーヒーやチョコレートなどの食品を生産・販売している。

## みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動センター (いなべ市)いなべ市市民活動センター (東員町)とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市)四日市市市民活動センター/みえチャレンジプラザ/四日市大学 (亀山市)亀山市市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学/鈴鹿市立白子公民館 (松阪市)松阪市市民活動センター/三重中京大学 (伊勢市)いせ市民活動センター/皇學館大学 (鳥羽市)鳥羽NPOネットワークセンター・結 (志摩市)志摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター (名張市)名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/皇學館大学名張キャンパス/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市市民活動支援センター/ウィリアム・テルズ アップル まちづくりセンター/伊賀市中央公民館/伊賀市立図書館/上野青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザインセンター (明和町)めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町町民文化会館 (紀宝町)紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(各県民センター[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊勢、伊賀、尾鷲、熊野])/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場

## 成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

|             |              |
|-------------|--------------|
| ケアファーマー     | (平成21年9月16日) |
| Hiro System | (平成22年8月12日) |
| 西林野巫の会      | (平成22年8月20日) |
| 多気優心        | (平成22年8月20日) |
| 高齢者サポート研究所  | (平成22年8月27日) |

(平成22年8月10日～平成22年9月9日届出分)

## 協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。



70% SOYINK 古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。